

家庭ごみに関する町民アンケート調査結果 報告書

1. アンケートの趣旨と概要

ごみの排出者自身が自覚と責任を持ち、正しく分別していただくため、平成11年4月から指定ごみ袋の記名制度を開始し、制度開始から25年が経過し、町民の皆様には、指定ごみ袋に名前を書いて、正しく分別する習慣が定着している一方で、生活の様子が見られて嫌だという声などプライバシー問題が懸念され始めたことなどから、今後の方針検討のため、アンケート調査を実施しました。

2. アンケート調査の内容

(1) アンケートの内容

早島町内在住（令和6年8月31日現在）の18歳以上の町民の中から、年代・地域別に分類した1,100名の方を無作為に抽出し、アンケート調査への協力をお願いしました。

(2) アンケートの方法

無記名による調査で、設問に対して該当項目の選択方式と意見・要望など自由に記入する記述方式により実施しました。また、調査票は郵送配布により依頼し、回収は返信用封筒郵送並びにQRコードによる電子回答により実施しました。

(3) アンケートの調査期間

発送日：令和6年11月1日

提出期限：令和6年11月22日

(4) アンケート回収結果

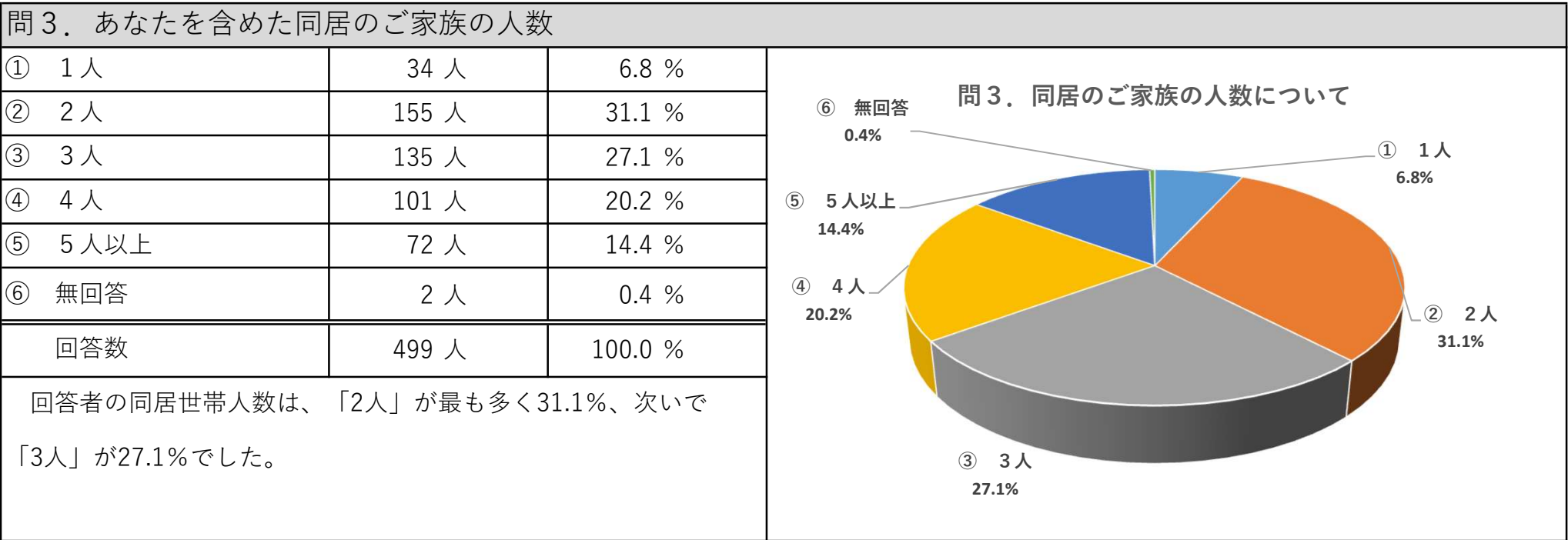
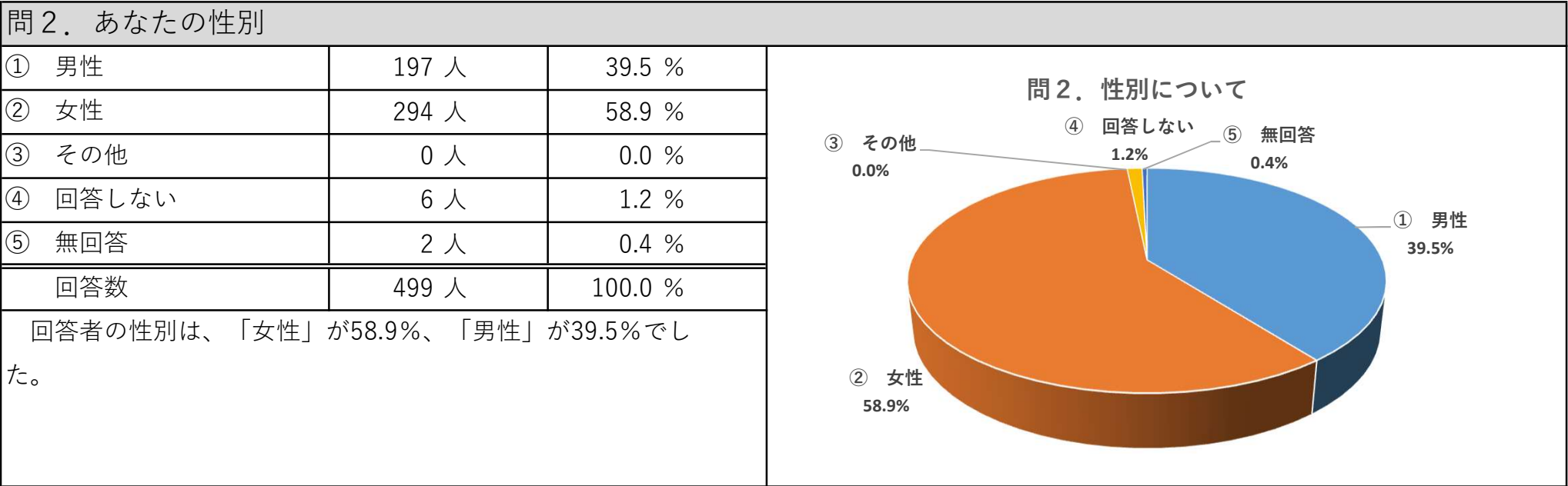
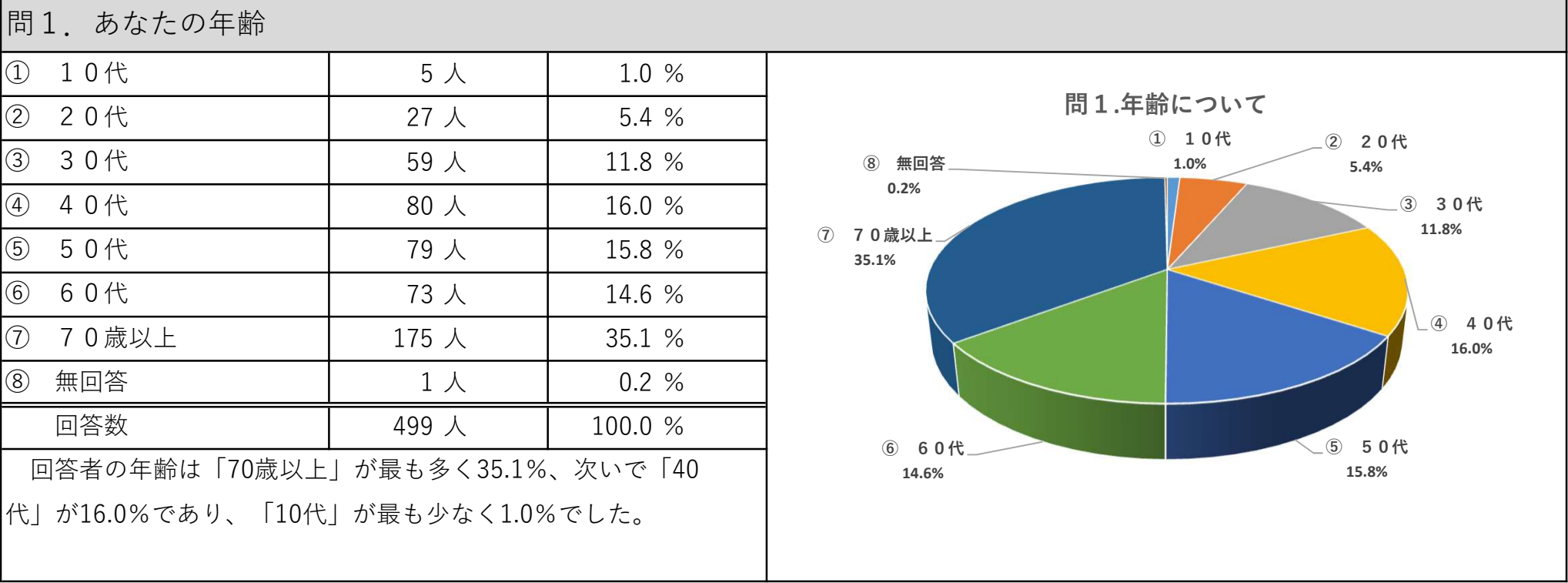
配布数	返戻数	有効回収数		回収率
		郵送	QRコード	【有効回収数/（配布数－返戻数）】
1,100	1	369	130	45.4%
		合計		
		499		

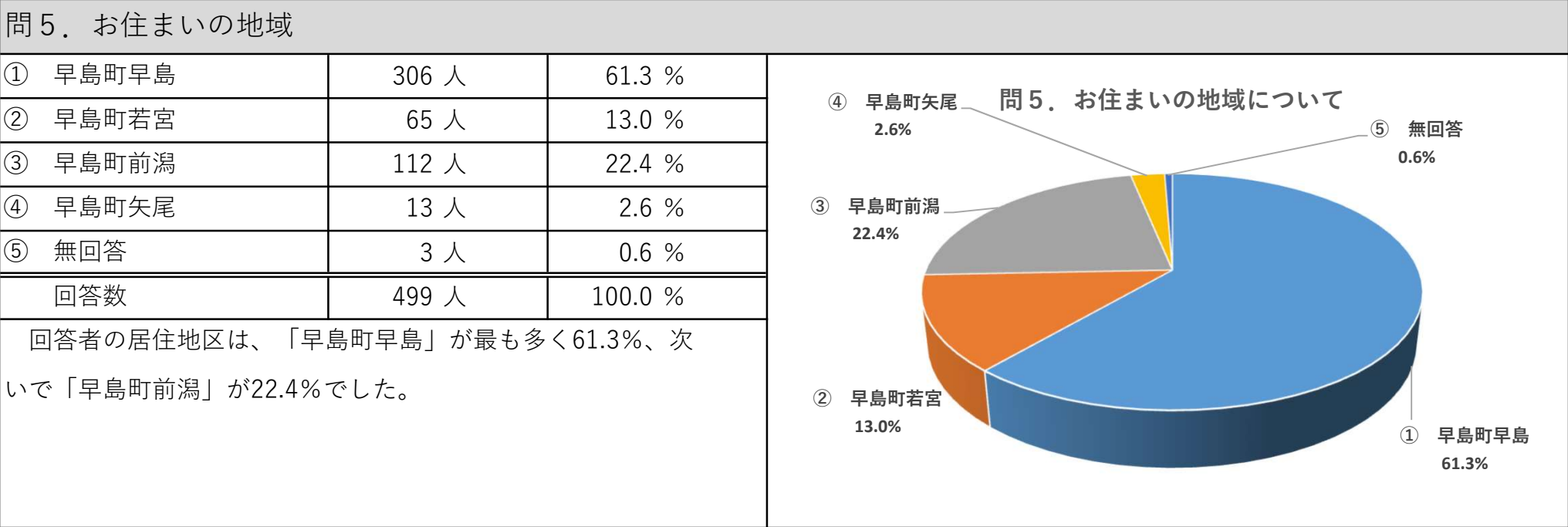
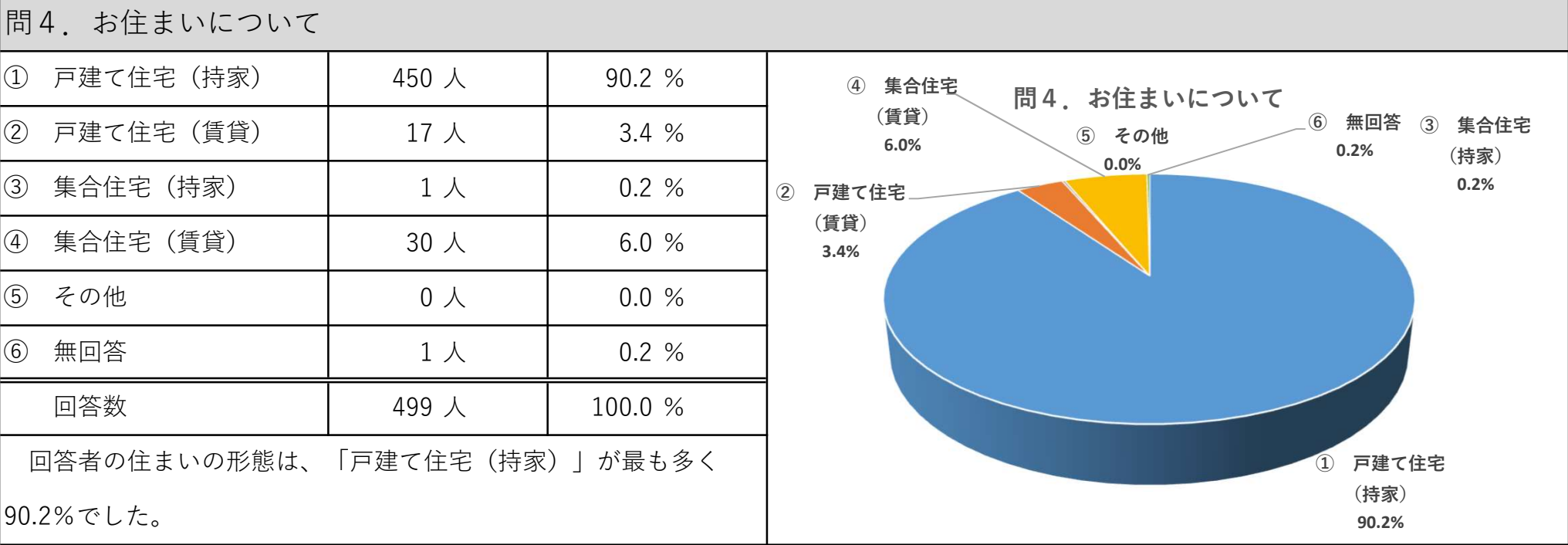
(5) アンケートの集計方法

単純集計

アンケート調査結果について

Ⅰ. あなた自身についてお伺いします。



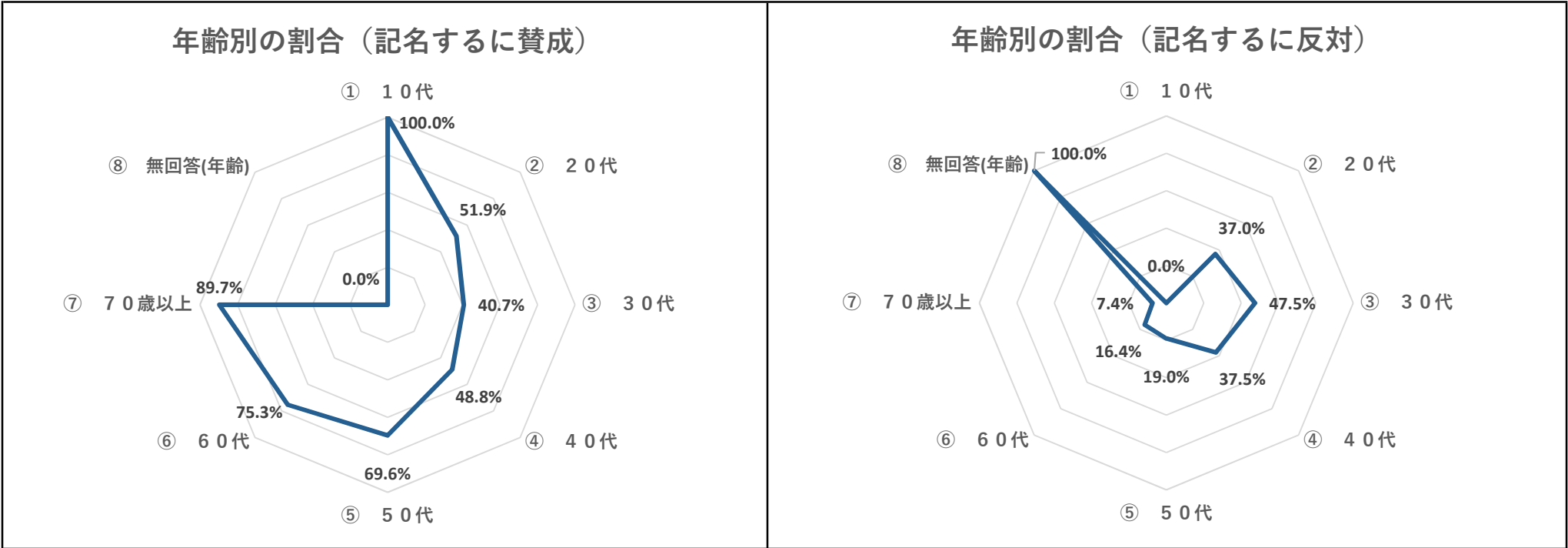


II. 指定ごみ袋の記名制度について

問1. 町では指定ごみ袋の記名をお願いしています。あなたは、記名することについて、どのようにお考えですか。
当てはまるものを1つお選びください。

① 記名するに賛成	349 人	69.9 %
② 記名するに反対	109 人	21.8 %
③ わからない	25 人	5.0 %
④ その他	15 人	3.0 %
⑤ 無回答	1 人	0.2 %
回答数	499 人	100.0 %

「記名するに賛成」が7割近くを占めており、「記名するに反対」が21.8%でした。



年齢	全体回答数		賛成		反対	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
① 10代	5	1.0%	5	100%	0	0.0%
② 20代	27	5.4%	14	51.9%	10	37.0%
③ 30代	59	11.8%	24	40.7%	28	47.5%
④ 40代	80	16.0%	39	48.8%	30	37.5%
⑤ 50代	79	15.8%	55	69.6%	15	19.0%
⑥ 60代	73	14.6%	55	75.3%	12	16.4%
⑦ 70歳以上	175	35.1%	157	89.7%	13	7.4%
⑧ 無回答(年齢)	1	0.2%	0	0.0%	1	100.0%
合計	499	100%	349		109	

年齢別で、「記名するに賛成」と回答した割合が最も多かったのが「10代」で100%、次いで、「70歳以上」が89.7%でした。

また、「記名するに反対」と回答した割合が最も多かったのが、「30代」で47.5%でした。「30代」を除いたすべての年代が、賛成が反対を上回りました。

その他記載内容（一部抜粋、重複回答あり）

- ・何のために記入するのかわからないため不要である。
- ・無記名のごみが残ることがあるので再考してほしい。
- ・回収されずに残っていることに気づかないと思われるので、いつまでも正しく分別されず、意味があるか不明である。
- ・意識として何らかの明記はあって良いが、名前ではないほうが良い。
- ・町内会費未払者のみ記名とする。
- ・無記名で一定期間社会実験を行ってはどうか。（無記名時の課題を洗い出す）

問2. 問1で「1. 記名するに賛成」とお答えの方にお聞きします。 賛成の理由について、当てはまるものを2つまでお選びください。		
① ごみの排出に際し、個人が責任感を持ち、正しく分別することができる	334 人	57.4 %
② ごみの分別が徹底され、減量化やリサイクルの促進を図ることができる	146 人	25.1 %
③ ごみの分別が不十分な排出者を特定することができる	97 人	16.7 %
④ その他	4 人	0.7 %
⑤ 無回答	1 人	0.2 %
回答数	582 人	100.0 %

記名するに賛成の理由では、「ごみの排出に際し、個人が責任感を持ち、正しく分別することができる」が57.4%と最も多く、次いで、「ごみの分別が徹底され減量化やリサイクルの促進を図ることができる」が25.1%でした。

問2. 賛成の理由について

理由	人数	割合
① ごみの排出に際し、個人が責任感を持ち、正しく分別することができる	334	57.4 %
② ごみの分別が徹底され、減量化やリサイクルの促進を図ることができる	146	25.1 %
③ ごみの分別が不十分な排出者を特定することができる	97	16.7 %
④ その他	4	0.7 %
⑤ 無回答	1	0.2 %

その他記載内容（一部抜粋、重複回答あり）

- ・指定のごみ置き場以外への排出の抑制になる。
- ・通りがかりの人が勝手に捨てていく件数が減少するのではないか。
- ・習慣になっている。

問3. 問1で「 2. 記名するに反対 」とお答えの方にお聞きします。 反対の理由について、当てはまるものを 2つまで お選びください。		
① ごみ袋に個人情報を記載することにより、プライバシーが侵害される可能性がある	93 人	46.7 %
② ごみを排出するたびに、記名する手間が増え、負担が大きい	53 人	26.6 %
③ 近隣の自治体でも指定ごみ袋に記名していないため	42 人	21.1 %
④ その他	11 人	5.5 %
⑤ 無回答	0 人	0.0 %
回答数	199 人	100 %

記名するに反対の理由では、「ごみ袋に個人情報を記載することにより、プライバシーが侵害される可能性がある」が46.7%と最も多く、次いで、「ごみを排出するたびに、記名する手間が増え、負担が大きい」が26.6%でした。

問2. 反対する理由について

理由	割合
① ごみ袋に個人情報を記載することにより、プライバシーが侵害される可能性がある	46.7%
② ごみを排出するたびに、記名する手間が増え、負担が大きい	26.6%
③ 近隣の自治体でも指定ごみ袋に記名していないため	21.1%
④ その他	5.5%

その他記載内容（一部抜粋、重複回答あり）

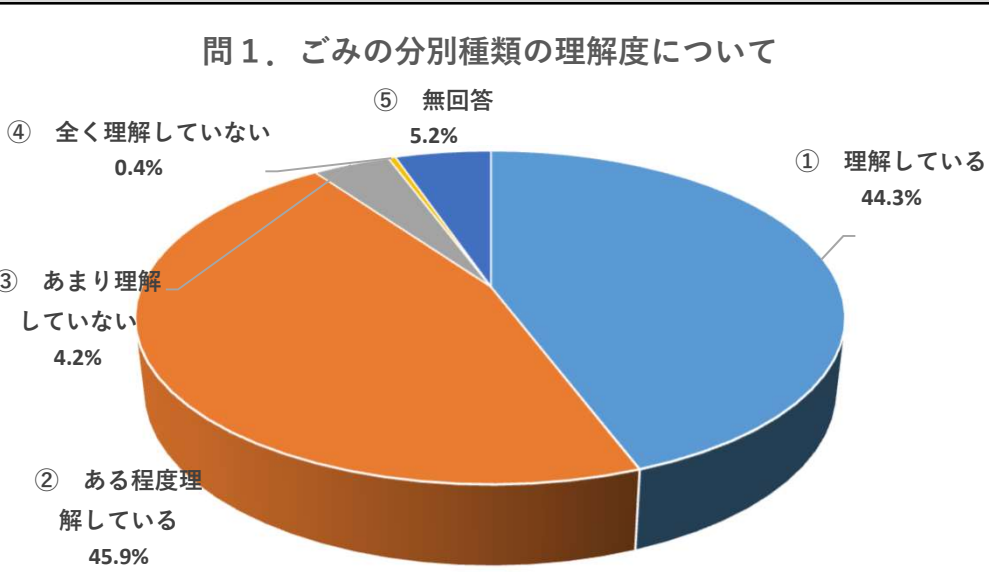
- ・必要性がわからない。
- ・記名しても適正な排出の促進にはならない。
- ・減量、リサイクルの促進にならない。広報紙で繰り返し徹底を図ることが大事である。
- ・面倒である上に、他人の名前を記入しても判別できないので無意味である。
- ・無記名のごみが回収されずに残るので不衛生である。
- ・他人からごみの中身について言及されたことがある。
- ・生活スタイル、家族構成等、世帯の様子がごみを見れば一目瞭然である。

Ⅲ. あなたの家庭での、ごみ・資源の分別・排出状況についてお聞きします。

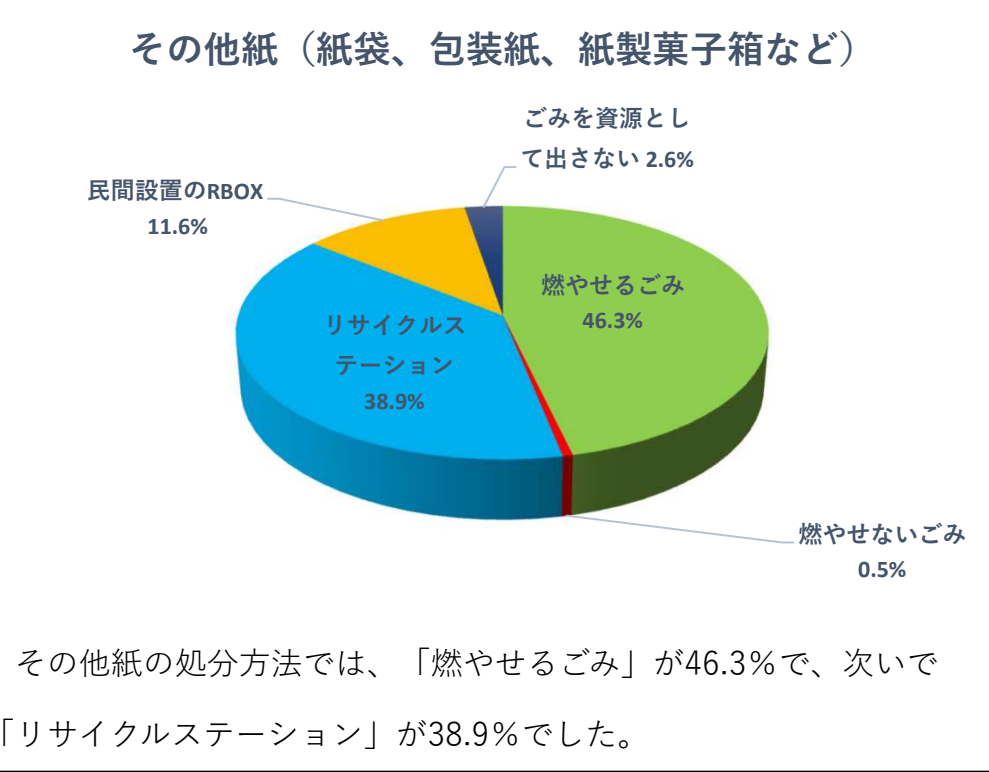
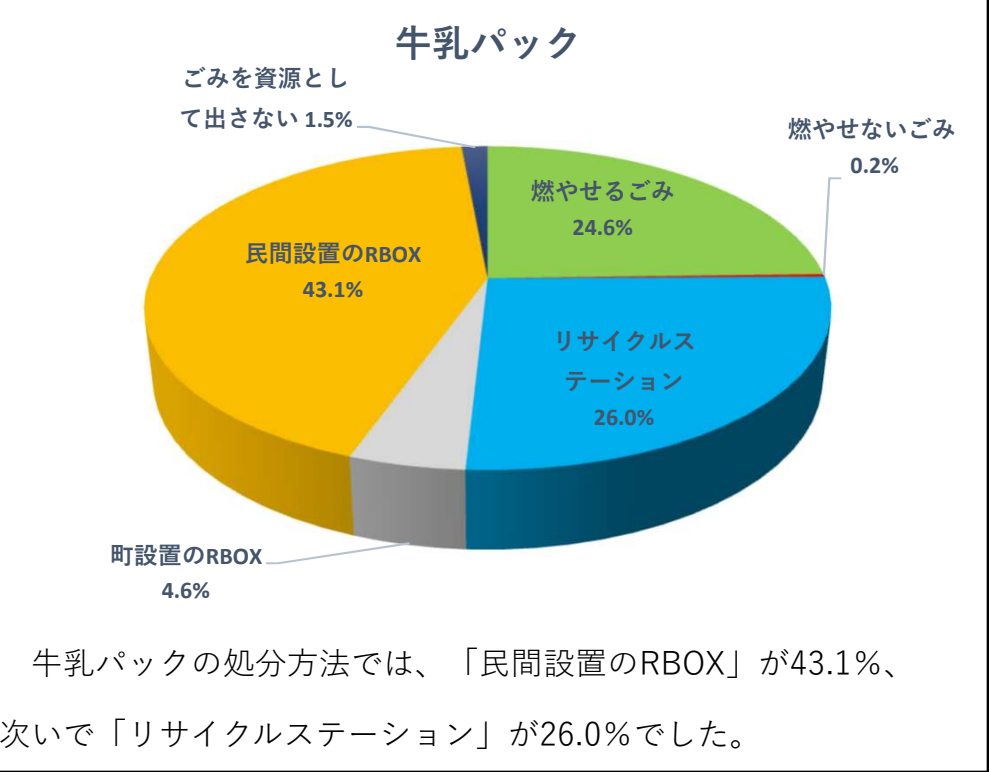
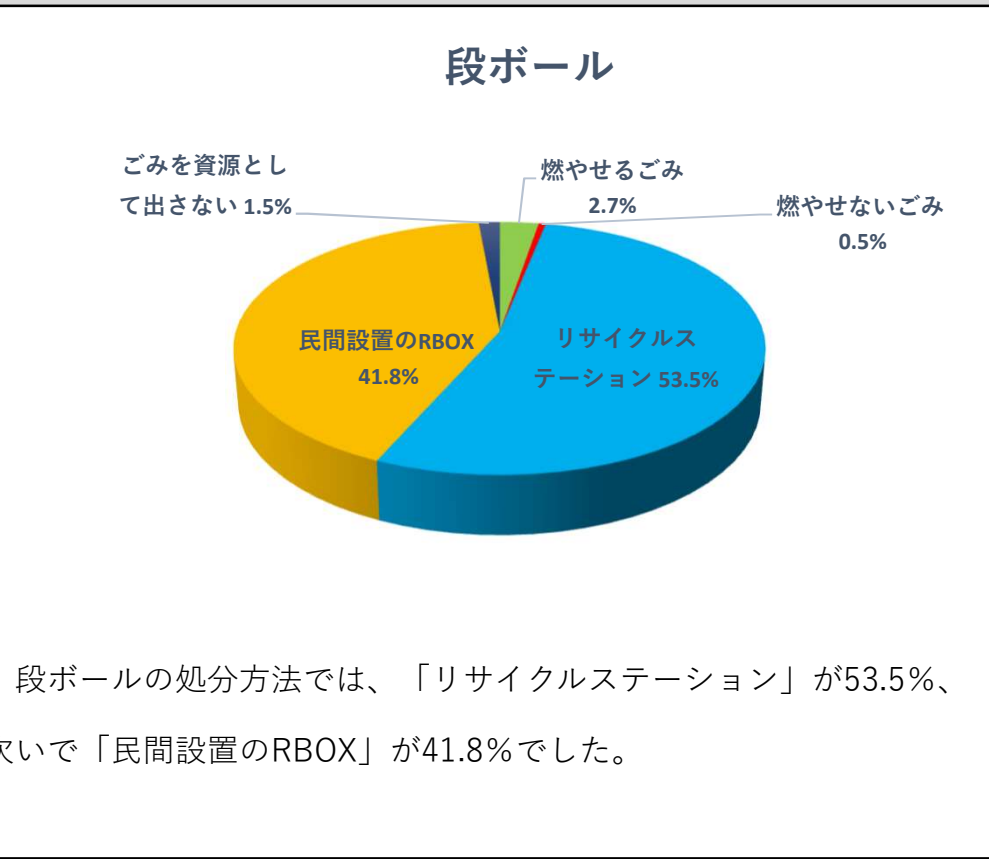
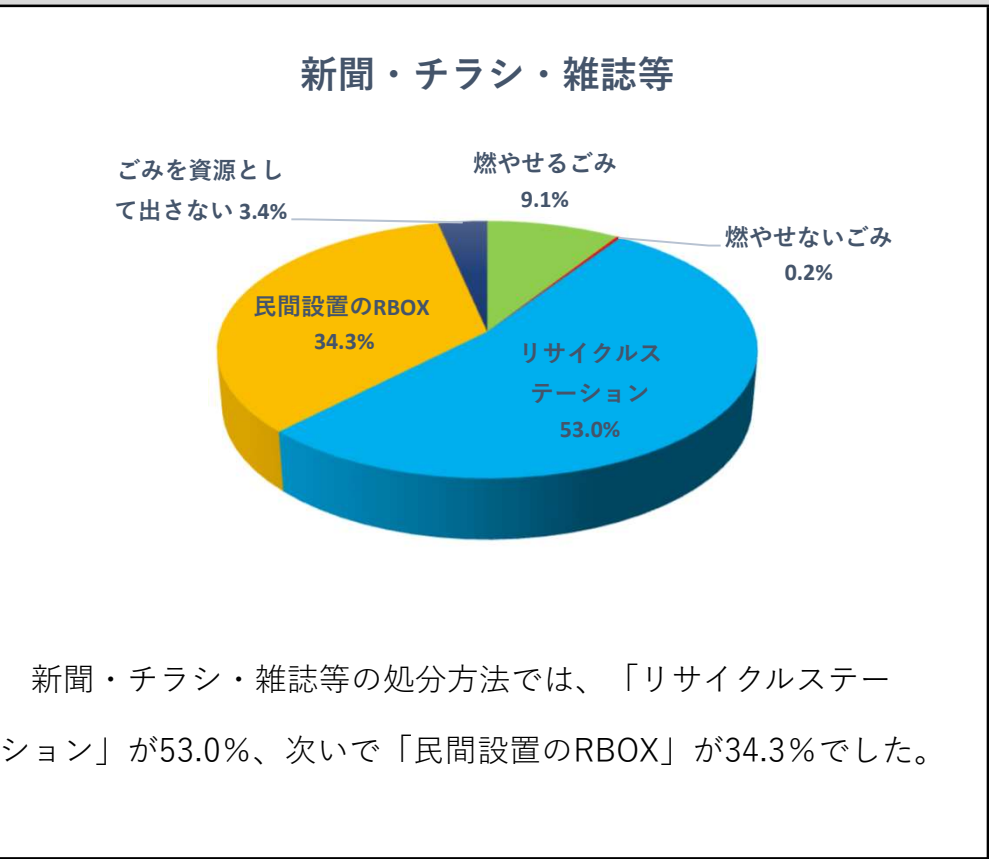
問 1. 上記に示した、資源とごみの分別種類について、あなたはどの程度理解していますか。
当てはまるものを **1つ** お選びください。

① 理解している	221 人	44.3 %
② ある程度理解している	229 人	45.9 %
③ あまり理解していない	21 人	4.2 %
④ 全く理解していない	2 人	0.4 %
⑤ 無回答	26 人	5.2 %
回答数	499 人	100.0 %

資源とごみの分別の種類では、「ある程度理解している」が45.9%、次いで「理解している」が44.3%となっており、ごみの分別は、概ね理解されています。



問 2. あなたのご家庭では、下記の品目をどのように出していますか。品目ごとに、最も多い処分方法を **1つずつ** お選びください。



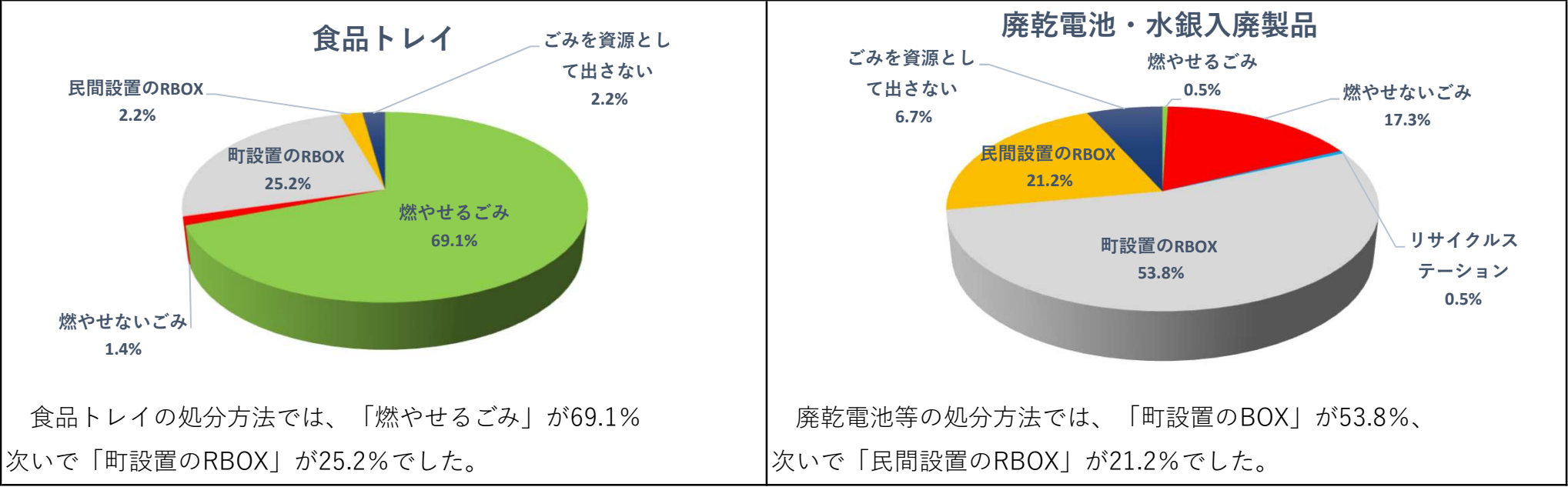
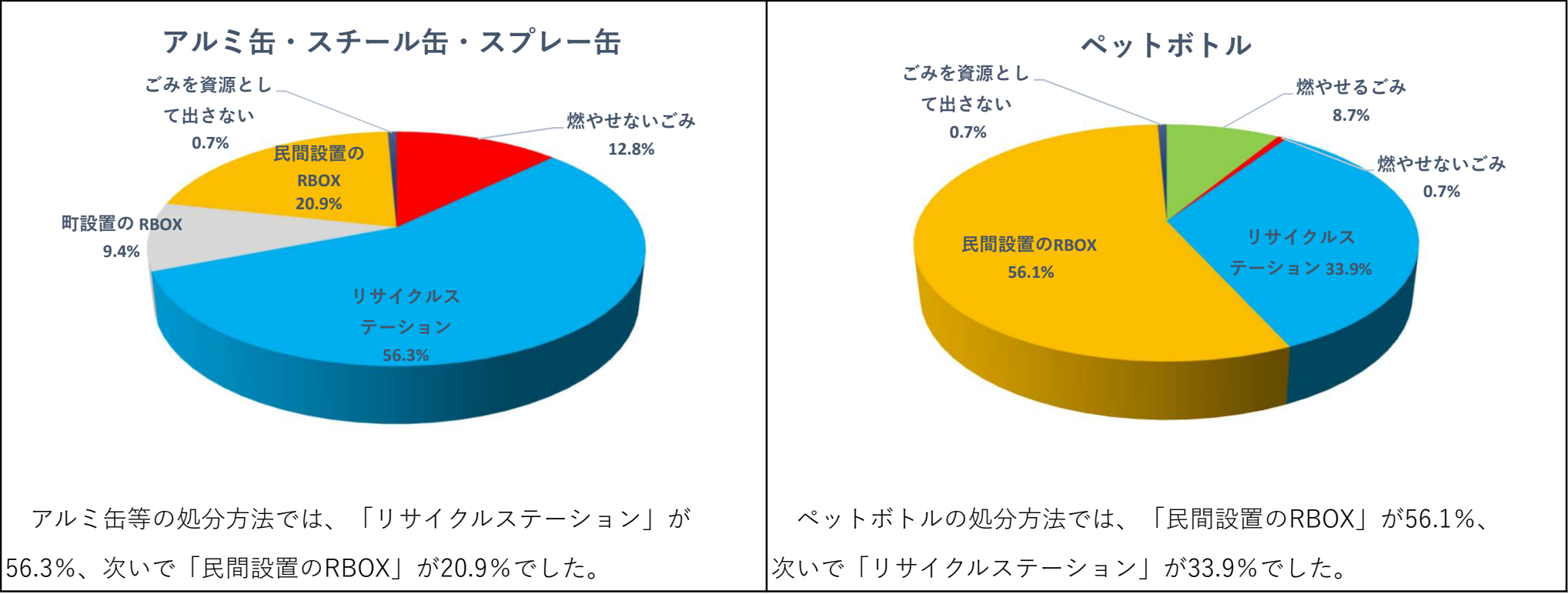
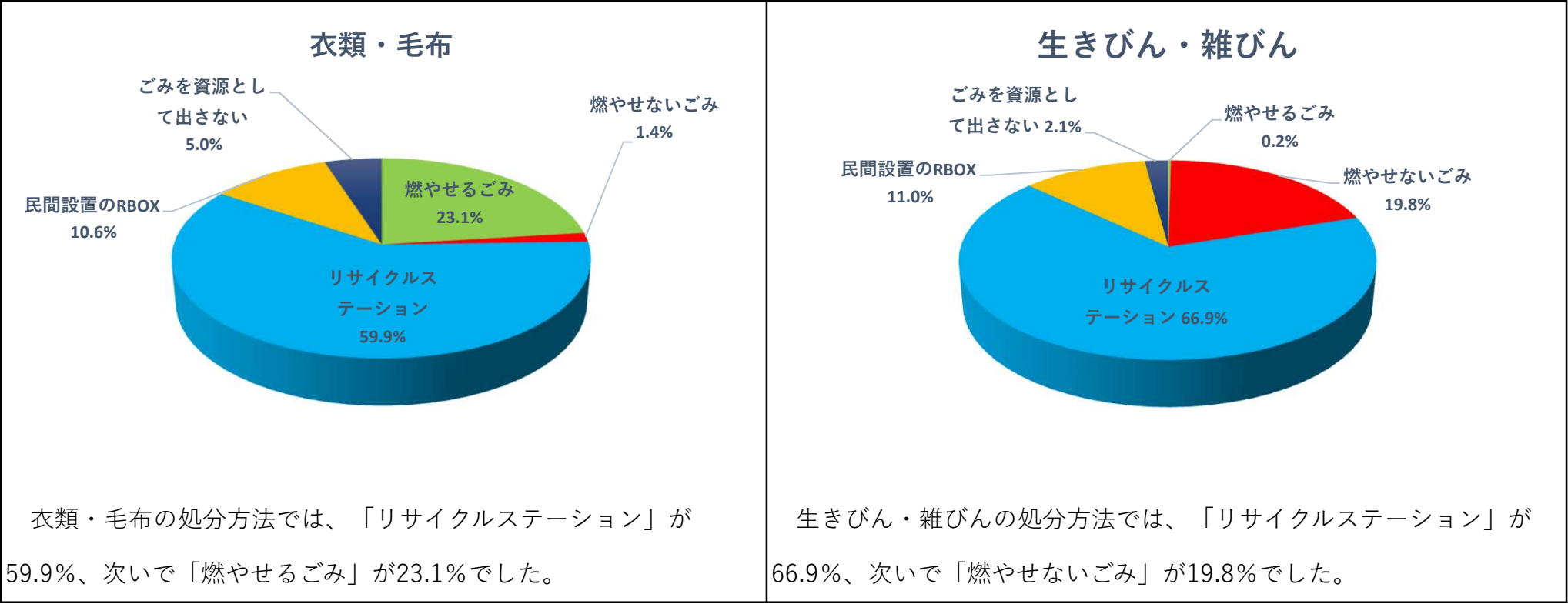
燃やせるごみ

燃やせないごみ

町設置のRBOX

リサイクルステーション

民間設置のRBOX



品 目 \ 処分方法	燃やせるごみ	燃やせないごみ	リサイクルステーション	町が設置するRBOX	民間が設置するRBOX	ごみを資源として出さない	⑧ その他
新聞・チラシ・雑誌等	38	1	221		143	14	
段ボール	11	2	220		172	6	
牛乳パック	101	1	107	19	177	6	
その他紙（紙袋、包装紙、紙製菓子箱など）	176	2	148		44	10	
衣類・毛布	96	6	249		44	21	
生きびん・雑びん	1	86	291		48	9	
アルミ缶・スチール缶・スプレー缶	0	57	251	42	93	3	
ペットボトル	38	3	148		245	3	
食品トレイ	96	2		35	3	3	
廃乾電池・水銀入廃製品	1	36	1	112	44	14	

⑧その他の処分方法

- ・ 民間の廃品回収業者を利用（新聞・チラシ・雑誌等、段ボール、牛乳パック、その他（紙袋、包装紙、紙製菓子箱など）、アルミ缶・スチール缶・スプレー缶）
- ・ 子ども会の廃品回収を利用（新聞・チラシ・雑誌等、段ボール、牛乳パック、その他（紙袋、包装紙、紙製菓子箱など））
- ・ 生協のリサイクルボックスを利用（新聞・チラシ・雑誌等、段ボール、牛乳パック、その他（紙袋、包装紙、紙製菓子箱など））
- ・ 山の農園で、草や廃木と一緒に焼却（新聞・チラシ・雑誌等、段ボール、その他（紙袋、包装紙、紙製菓子箱など））
- ・ 夫の会社へ持参して処理（段ボール）
- ・ 幼児教育に利用（牛乳パック）
- ・ 購入しない（牛乳パック）
- ・ 肉や魚のまな板として利用し、使用後燃やせるごみとして廃棄（牛乳パック）
- ・ リサイクルショップを利用（衣類・毛布）
- ・ フリマやメルカリを利用（衣類・毛布）
- ・ 衣類は友人等への譲渡（衣類・毛布）
- ・ 衣類は資源ごみ、毛布は燃やせるごみとして処理（衣類・毛布）
- ・ 資源ごみとして出したことが無い（衣類・毛布）
- ・ 醤油びんのみ購入店へ返却（生きびん・雑びん）
- ・ 自分の会社へ持参して処理（生きびん・雑びん、アルミ缶・スチール缶・スプレー缶、廃乾電池・水銀入廃製品）
- ・ 倉敷市内のリサイクルセンターへ持参（生きびん・雑びん、アルミ缶・スチール缶・スプレー缶）
- ・ 夕食材料宅配業者が回収（食品トレイ）
- ・ スーパーのリサイクルボックスを利用（食品トレイ）
- ・ 電極にセロハンテープを貼って家電販売店へ持参（廃乾電池・水銀入廃製品）
- ・ 排出先が不明（廃乾電池・水銀入廃製品）

問3. あなたがごみを出す際に、分別や出し方に迷った品目があれば、具体的に教えてください。
(いくつでも可) 【例：かばん、ふとん等】

★電池・充電機器類

- ・廃乾電池、ボタン電池、リチウムイオン電池、モバイルバッテリー

★小型家電製品

- ・電気スタンド、オーディオ製品、アンプ、電気ストーブ、扇風機、ホットカーペット、掃除機、オーブン、電気ポット、小型ジューサー、ミキサー、トースター、炊飯器、IHヒーター、ヘアアイロン、ドライヤー、Wi-Fiルーター、携帯電話、ゲーム機、タッチパネルやタブレット、子供のおもちゃ（電源があるもの、電子部品があるもの）、電動噴霧器
充電式バッテリーを装着した小型家電、殆どがプラスチックで出来ている家電製品

★食品容器

- ・ウォーターサーバーの大きなペットボトル容器、お酒のアルミ付き紙パック、ペットボトルキャップ、オロナミンCの蓋、水筒（ステンレス）、お酒などのびん類、アルミ缶、缶詰の蓋、びんの蓋、中身の入ったびん、食品トレーの白（当初は割って中が白なら白としていたのでは？）、ラーメンや鍋焼きうどん用のアルミ容器、別品目のごみが混合しているもの（例：プリングルズ）、菓子箱（エリーゼ）、アルミやスチール製の食品容器、食品の袋の中に入っている除湿剤で水分禁止と明記されているもの

★家庭用品

- ・包丁、スライサー、フライパン、鍋、浄水器カートリッジ、プラスチックバック、傘（生地と骨を分別すべきか否か）、旅行かばん（キャスター、金属ファスナー）、ベビーカー、チャイルドシート、くつ、ボールペン、ネッククーラー、縄、スプレー缶（アルミとスチールの区別）、発泡スチロール、ライター、割れた陶磁器やガラス類、ポリ容器（バケツ、灯油用ポリタンク（18ℓ）、タライなど）、クリスマスツリーに付ける電飾、LED電球、蛍光灯、アイロン台、アルバム、金具付きハンガー、ピンチハンガー、CD、カセットテープ、犬のサークル、キャットタワー、ぬいぐるみ、カミソリ刃、ラップの刃、プリンター用紙、シュレッダーごみ、新聞紙、ダイレクトメールの（新聞チラシ）、化粧品のびん、ステッチ留めされた果物用段ボール、漂白剤や柔軟剤用の大きな容器、お風呂用防カビクエン酸剤、使い捨てカイロ、珪藻土バスマット

★家具類

- ・マットレス、ベッド、毛布、布団、まくら、リクライニング付き座椅子、ソファ、カーペット、ラグ、カーテン、学習机用の椅子、机、木製の棚、タンス、チェスト、鏡、木製ゲージ

★衣類

- ・背広、セーター、衣類、ダウンコート、ハトメベルト

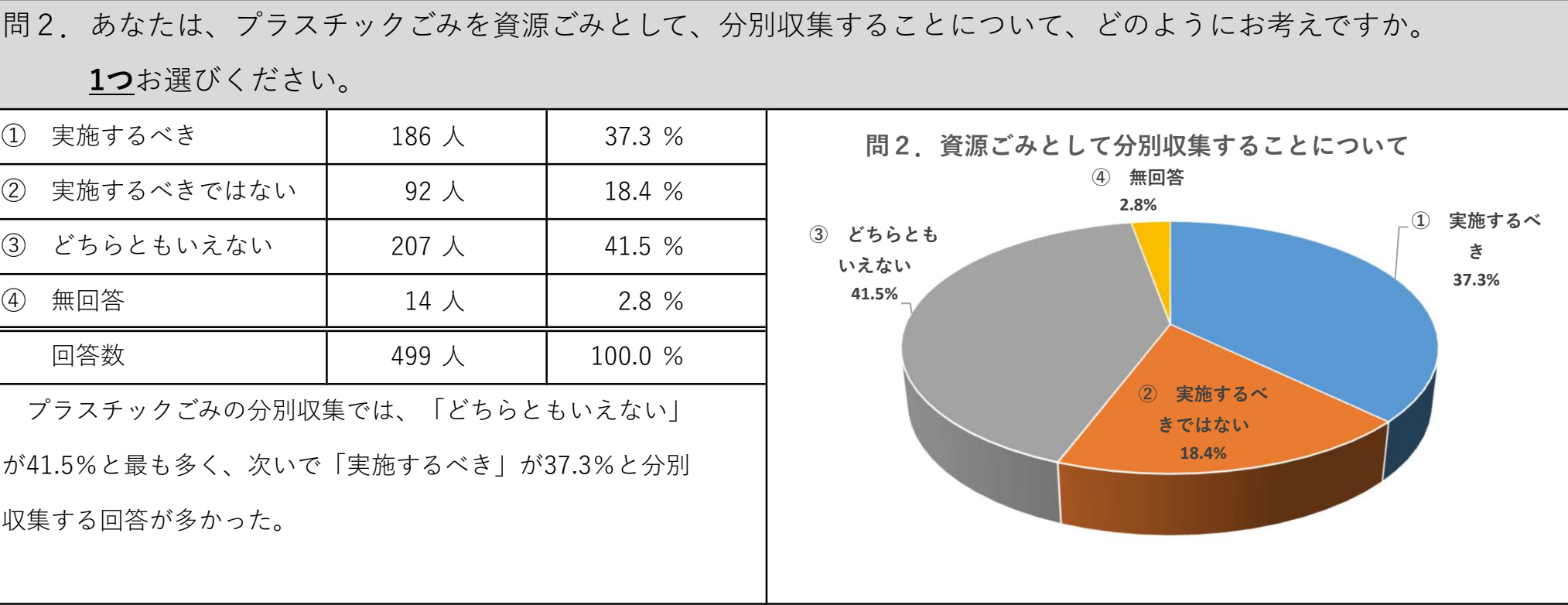
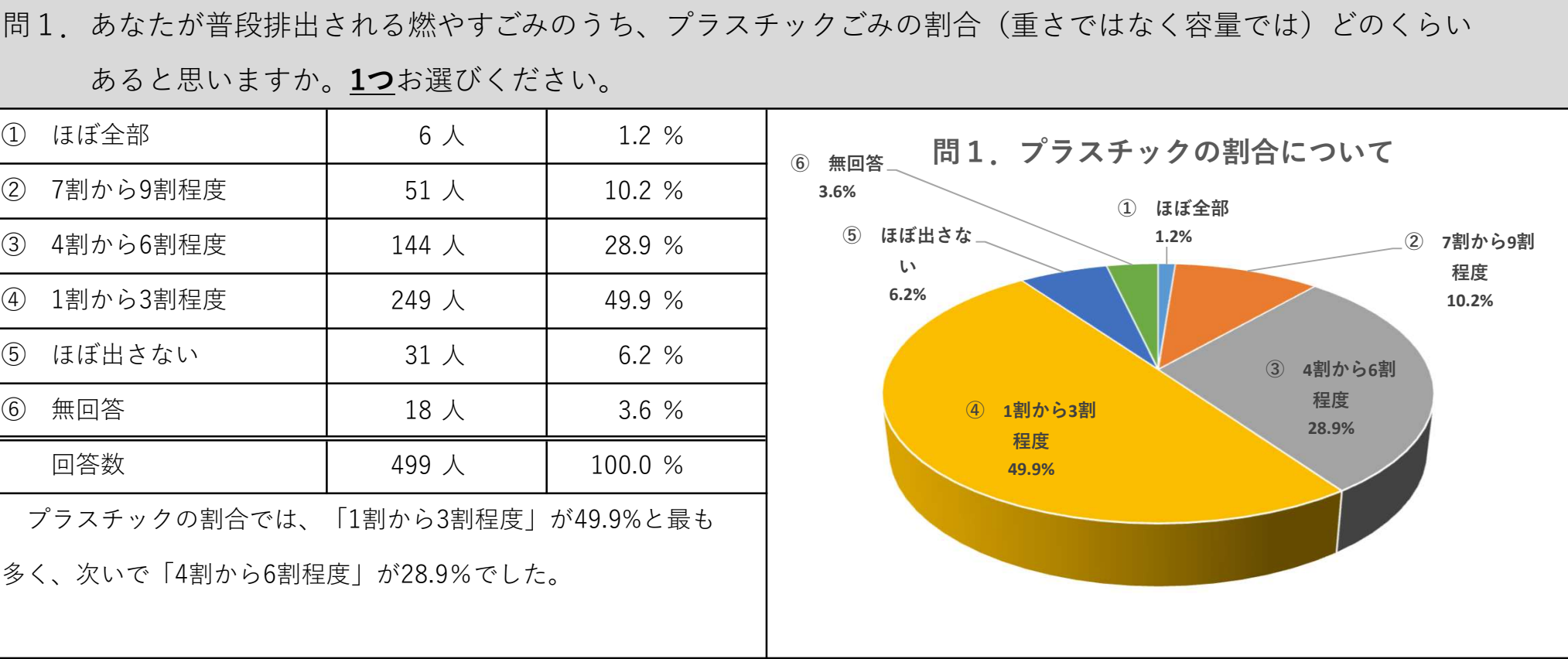
★レジャー用品

- ・ゴルフクラブ、ゴルフバック、魚釣り用鉛製の錘、水槽、自転車、フルフェイスヘルメット、子供の三輪車、スキー板、スノーボード、スキーブーツ、冬用タイヤゴムチェーン、ホイール付きタイヤ、園芸用品

★その他

- ・草刈り機、植木鉢、モップ、熊手、植木、雑草、電気コード、金属くず、物干し竿など自家処理できない長尺物、金属や木やプラスチックなどの混合物、ごみ袋に入らない大きなごみ、塗料、エンジンオイル（2輪車用）、農薬や殺虫剤等の化学製品の残量処理、消火器、コンクリート、レンガ製品、廃土、石

IV. プラスチックごみの分別について

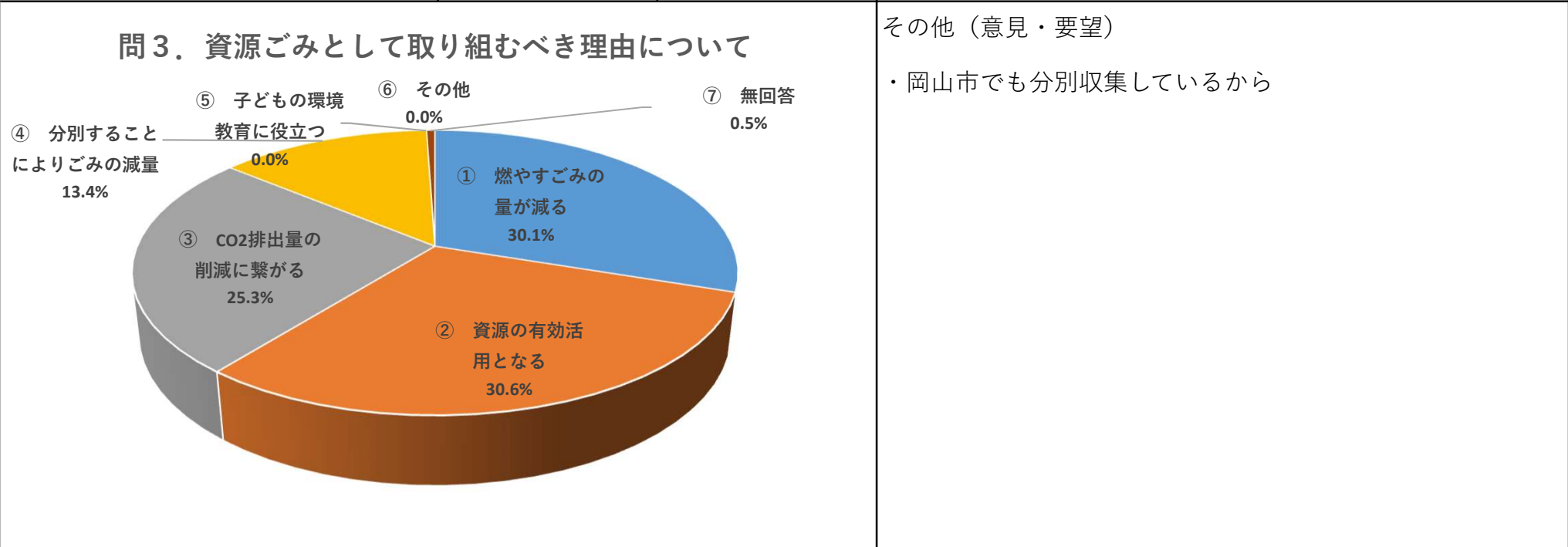


問 3．問 2 で、「**1.実施すべき**」とお答えの方にお聞きします。

あなたがプラスチックごみを資源ごみとして取り組むべきと思う理由は何ですか。

最も当てはまるものを**1つ**お選びください。

① 燃やすごみの量が減る	56 人	30.1 %	プラスチックごみを資源ごみとして取り組むべき理由では、「資源の有効活用となる」が30.6%と最も多く、次いで、「燃やすごみの量が減る」が30.1%でした。
② 資源の有効活用となる	57 人	30.6 %	
③ CO2排出量の削減に繋がる	47 人	25.3 %	
④ 分別することによりごみの減量の意識が高まる	25 人	13.4 %	
⑤ 子どもの環境教育に役立つ	0 人	0.0 %	
⑥ その他	0 人	0.0 %	
⑦ 無回答	1 人	0.5 %	
回答数	186 人	100.0 %	

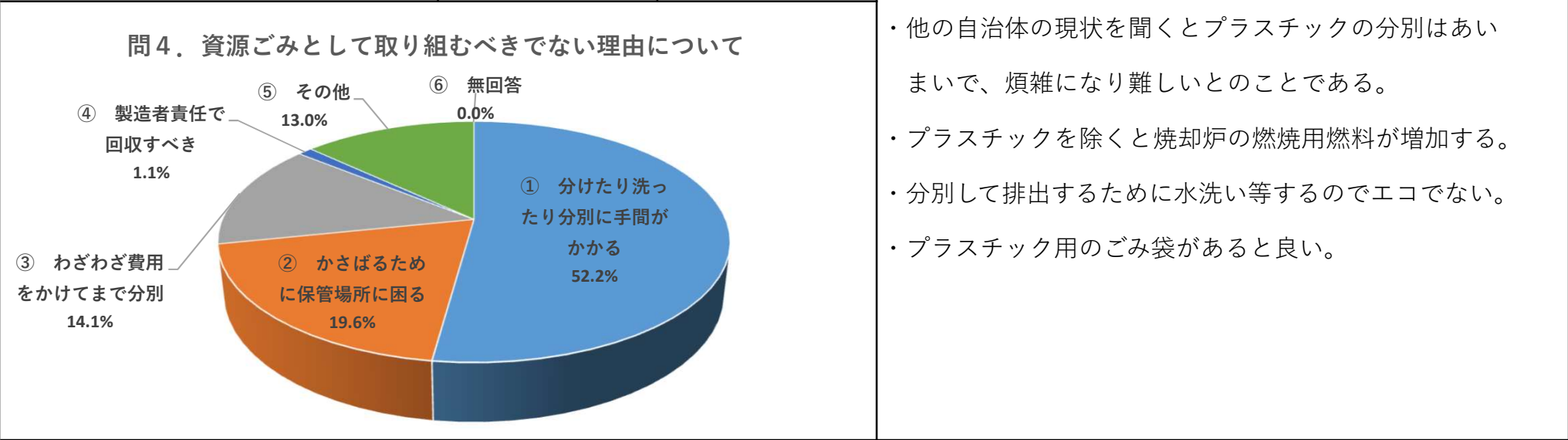


問 4．問 2 で、「**2.実施すべきではない**」とお答えの方にお聞きします。

あなたがプラスチックごみを資源ごみとして取り組むべきではないと思う理由は何ですか。

最も当てはまるものを**1つ**お選びください。

① 分けたり洗ったり分別に手間がかかる	48 人	52.2 %	プラスチックごみを資源ごみとして取り組むべではない理由では、「分けたり洗ったり分別に手間がかかる」が52.2%と最も多く、次いで「かさばるために保管場所に困る」が19.6%でした。
② かさばるために保管場所に困る	18 人	19.6 %	
③ わざわざ費用をかけてまで分別する必要はない	13 人	14.1 %	
④ 製造者責任で回収すべき	1 人	1.1 %	その他記載内容（一部抜粋、重複回答あり）
⑤ その他	12 人	13.0 %	
⑥ 無回答	0 人	0.0 %	
回答数	92 人	100.0 %	

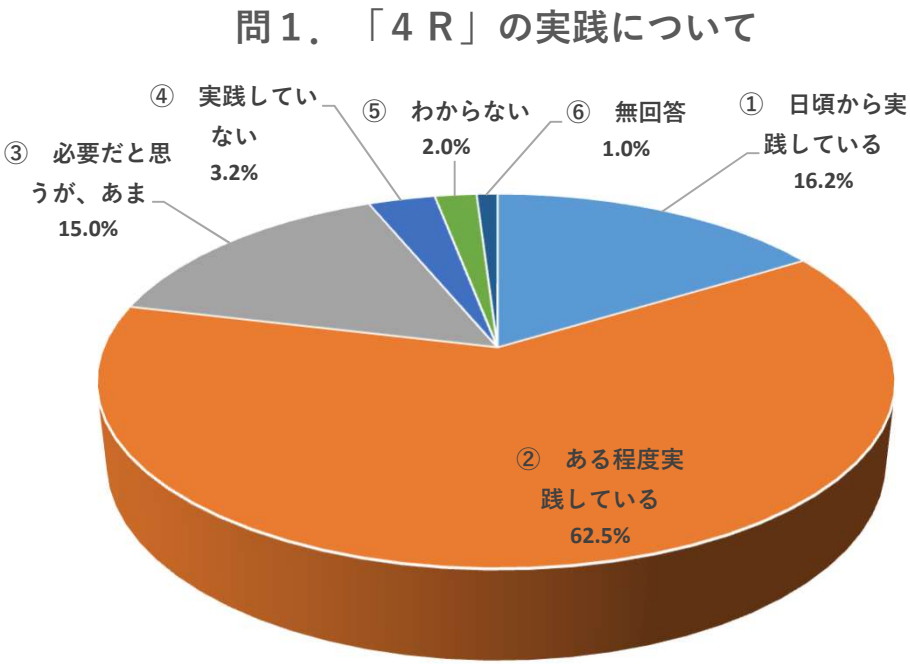


V. ごみの減量への取り組みについて

問 1. あなたは、ごみの減量のために「4 R」を実践していますか。
当てはまるものを **1つ**お選びください。

① 日頃から実践している	81人	16.2%
② ある程度実践している	312人	62.5%
③ 必要だと思うが、あまり実践していない	75人	15.0%
④ 実践していない	16人	3.2%
⑤ わからない	10人	2.0%
⑥ 無回答	5人	1.0%
回答数	499人	100.0%

「4 R」の実践では、「ある程度実践している」が62.5%と最も多く、次いで「日頃から実践している」が16.2%でした。

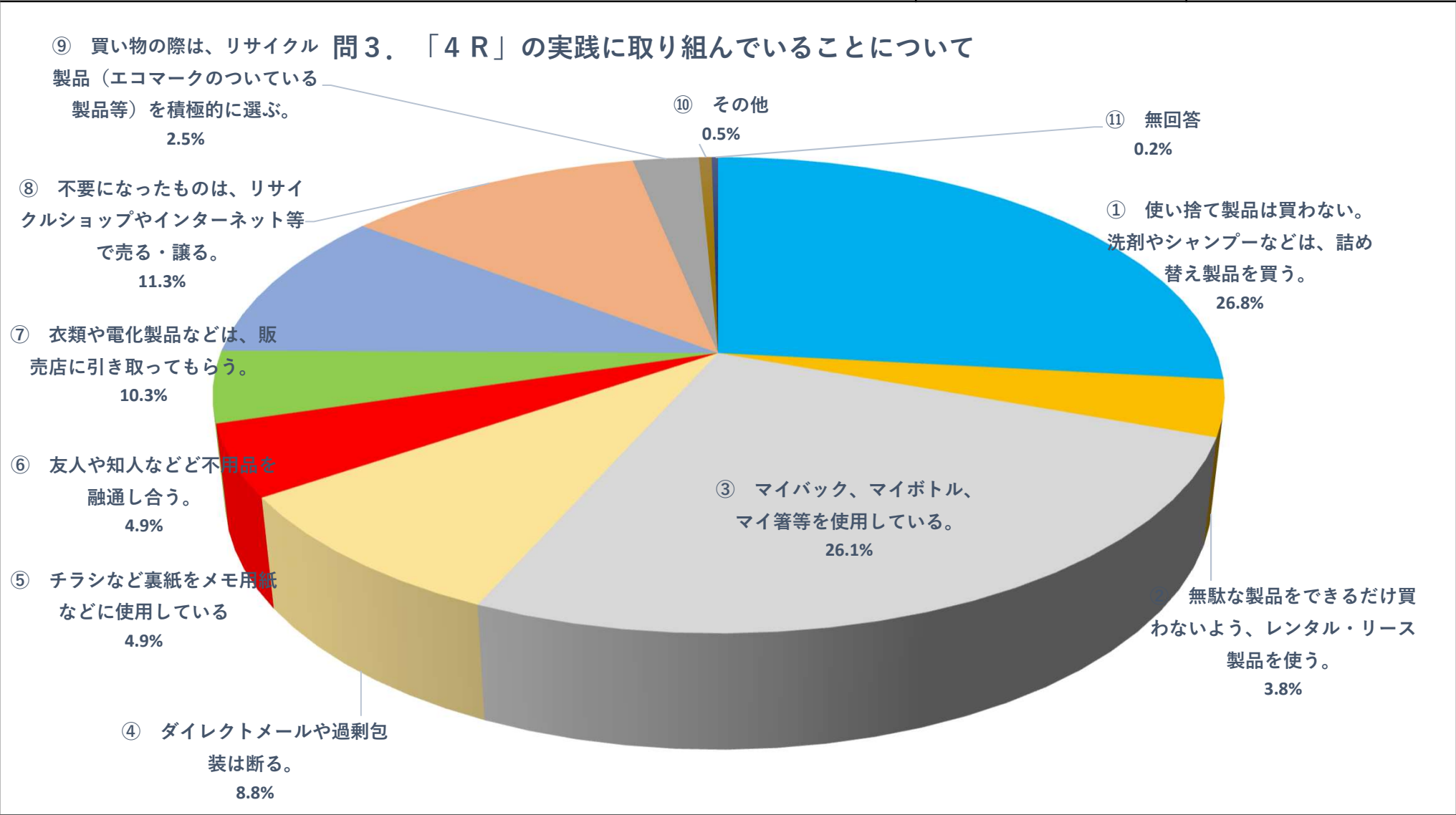


問 2. 問 1 で「**1. 日頃から実践している**」又は「**2. ある程度実践している**」とお答えの方にお聞きします。

あなたのごみの減量やリユース、リサイクルのため、具体的に取り組んでいることは何ですか。

当てはまるものを**すべて**お選びください。

① 使い捨て製品は買わない。洗剤やシャンプーなどは、詰め替え製品を買う。	331 人	26.8 %
② 無駄な製品をできるだけ買わないよう、レンタル・リース製品を使う。	47 人	3.8 %
③ マイバック、マイボトル、マイ箸等を使用している。	322 人	26.1 %
④ ダイレクトメールや過剰包装は断る。	109 人	8.8 %
⑤ チラシなど裏紙をメモ用紙などに使用している	60 人	4.9 %
⑥ 友人や知人など不用品を融通し合う。	60 人	4.9 %
⑦ 衣類や電化製品などは、販売店に引き取ってもらう。	127 人	10.3 %
⑧ 不要になったものは、リサイクルショップやインターネット等で売る・譲る。	140 人	11.3 %
⑨ 買い物の際は、リサイクル製品（エコマークのついている製品等）を積極的に選ぶ。	31 人	2.5 %
⑩ その他	6 人	0.5 %
⑪ 無回答	3 人	0.2 %
回答数	1,236 人	100.0 %



「4 R」の実践に取り組んでいることは、「使い捨て製品は買わない。」が26.8%、次いで「マイバック、マイボトル、マイ箸等を使用している。」が26.1%とリサイクルに対する取り組みが多いようです。

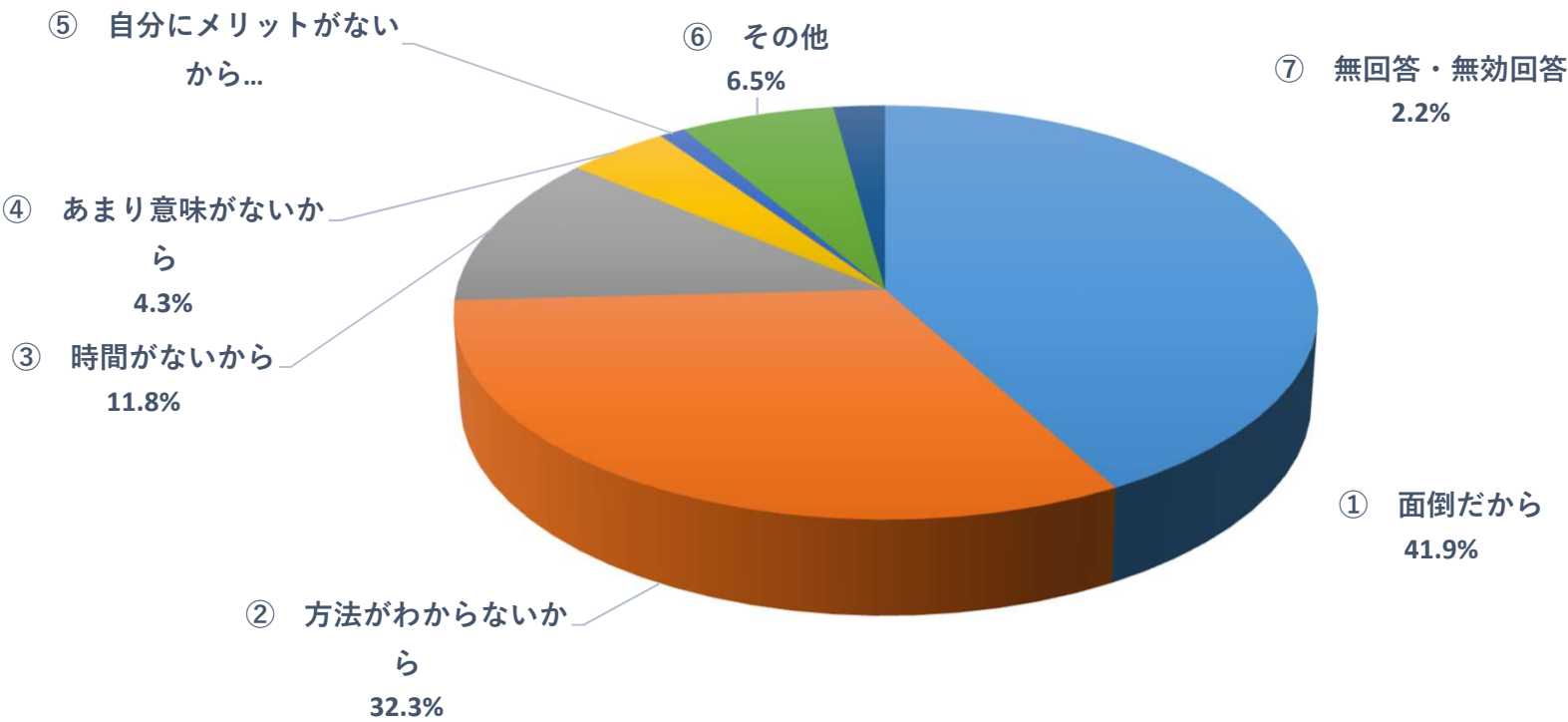
その他記載内容（一部抜粋、重複回答あり）

- ・「えこ便」（不用品回収ボックス）を利用している。
- ・余分に買わない。
- ・食品トレイ、ペットボトル等をリサイクルBOXへ出すようにしている。
- ・リサイクルショップで買う。

問3. 問1で、「3. 必要だと思うが、あまり実践していない」又は「4. 実践していない」とお答えの方にお聞きします。あなたが「4 R」の実践に消極的な理由は何ですか。
最も当てはまるものを1つお選びください。

① 面倒だから	39 人	41.9 %
② 方法がわからないから	30 人	32.3 %
③ 時間がないから	11 人	11.8 %
④ あまり意味がないから	4 人	4.3 %
⑤ 自分にメリットがないから	1 人	1.1 %
⑥ その他	6 人	6.5 %
⑦ 無回答・無効回答	2 人	2.2 %
回答数	93 人	100 %

問3. 「4 R」の実践に消極的な理由について



「4 R」の実践に消極的な理由としては、「面倒だから」が41.9%と最も多く、次いで「方法がわからないから」が32.3%でした。

その他記載内容（一部抜粋、重複回答あり）

- ・実践するには手間と時間が必要である。
- ・時間、水の節約のため。
- ・買えるときに買っておこうと思ってしまう。
- ・分かっているけれど4 Rを実践できない。いつもごみのことばかり考えなくてはいけなようなので大変である。
- ・4 Rを知らなかったが、実践していることもあった。

VI. 家庭ごみの分別・排出等に関するご意見について

家庭ごみの分別・排出等に関して、町へのご意見・ご要望がありましたら記入してください。

件数及び主なご意見（一部抜粋）

記名制度に関する事項 17件

○記名制度賛成に関するもの 2件

・記名があることで排出者が責任を持っていただけではないか。

○記名制度反対に関するもの 10件

・数日間放置された後に回収されているのを見ると記名する意味が分からない。

 ・プライバシーの観点からやめてほしい。

○その他 5件

・プライバシー保護と記名による分別の徹底とが両立されると良い。

ごみ袋に関する事項 21件

○ごみ袋の価格等に関するもの 10件

・無料で配布してほしい。

 ・安くしてほしい。

○ごみ袋の仕様に関するもの 11件

・ごみ袋のサイズを大きく又は小さくしてほしい。

 ・破れにくくしてほしい。

 ・プライバシー保護のため透明度を下げてほしい。

ごみステーションに関する事項 11件

○ごみステーションの場所に関するもの 3件

・ごみの収集場所が遠い。

 ・家のそばにあるごみステーションは地区が違うので排出できない。

○ごみステーションの規格に関するもの 2件

・ごみのはみ出さない大きさにしてほしい。

○ごみステーションの利用に関するもの 3件

・自治会未加入者でもごみステーションを利用できることを周知徹底すべきである。

 ・自治会費未払い者のごみステーションの利用は避けるべきである。

○その他 3件

・高齢者には当番が負担である。

 ・ごみが散らかったり、ごみステーションが汚い場所がある。

資源ごみに関する事項 40件

- 資源ごみの回収頻度・場所に関するもの 27件
 - ・時間帯を限定せず常時回収する場所を設けてほしい。
 - ・資源ごみの回収場所を増やしてほしい。
 - ・月に1度の回収では曜日・時間が限られており、リサイクルステーションに持ち込むことが困難である。
 - ・毎週全資源ごみを回収してほしい。
 - ・リサイクルステーションが利用しにくので、民間のリサイクルボックスまで行っている。
 - ・役場の回収ボックスで回収する品目を増やしてほしい又は全ての品目を回収してほしい。
- リサイクルステーションの維持管理に関するもの 5件
 - ・町内会の資源ごみ当番が負担である。
- その他 8件
 - ・資源ごみをごみステーションに出せるようにしてほしい。
 - ・資源ごみの分類や廃棄方法の決まりが多すぎてわかりにくい。

プラごみに関する事項 12件

- プラごみの分別回収を推進するもの 2件
 - ・指定ごみ袋の購入回数が減る上にごみの減量化につながる。
- プラごみの分別回収に反対するもの 5件
 - ・現行のまま可燃ごみで出せる方が便利である。
 - ・分別に手間がかかり負担が増える。
 - ・分別の品目が増え置き場に困る。
 - ・プラごみの分別がうまくできず効果がないと思う。
- その他 5件
 - ・プラごみを分別するなら、隔週以上の頻度で回収してほしい。
 - ・プラごみは指定ごみ袋以外の袋でも出せるようにしてほしい。
 - ・プラごみの分別は良いことだが、徹底することは難しいと思う。

ごみの分別・収集方法に関する事項 35件

- ごみの分別方法に関するもの 6件
 - ・早島町の分別は他県と比較すると難しくなくてごみ出ししやすい。
 - ・細くなりすぎると高齢者や外国人の方がわかりにくい。
 - ・分別種類が多いと保管に困る。
- ごみの排出方法に関するもの 22件
 - ・燃えないゴミの収集日を増やしてほしい。
 - ・剪定樹木や草、落ち葉等は指定ごみ袋以外でも出せるようにしてほしい。
 - ・モバイルバッテリー、リチウム電池、廃油を回収してほしい。
- その他 7件
 - ・所定の日以外に排出する人がいて困る。
 - ・分別は大事だが手間が難点だと思う。

啓発に関する事項 13件

- ごみの捨て方・分別一覧に関するもの 5件
 - ・「ワンポイント集」等を詳細にし、内容を更新してほしい。
 - ・不燃ごみをわかりやすくしてほしい。
- 住民への説明に関するもの 5件
 - ・転入者にはごみの捨て方・分別等の説明をしてほしい。
 - ・アパートの入居者にごみの分別について啓蒙してほしい。
- その他 3件
 - ・小型電気製品やスチール製品を回収している業者によるリサイクル、学用品等のリユーズを促進してほしい。

その他 44件

- ・紙でのお知らせの削減、包装の簡素化等、企業やメーカーに取り組んでほしい 5件
- ・高齢のためご近所の方に手伝ってもらうことが多いので個別回収してほしい。 3件
- ・粗大ごみの排出方法が面倒なので簡素化してほしい。 4件
- ・費用負担が増えても良いので分別せずに出せるようにしてほしい。 2件
- ・現状のままで良い。 9件
- ・その他 21件